

如何ニ今日婦人解放問題カ叫ハシテモ參政權ヲ得  
教育ヲ進メ食物待遇ヲ良クスルモ忍ミテ生活權ノ男子  
ニ独占セラレテ居ル間ハ駄目デアアル

實際ノ婦人解放セントスルニハ必ず私有財産制度ヲ徹廢

シナケレバナラナイ、又婦人カ現在ノ社會ノ壓迫ヨリ逃レシ

トスル運動ハ男子ニ何等倚賴スルニトナリ婦人自ラ爲スベキ

デアラテ決シテ男子ハ子ヲ産ム時ノ陳痛ノ苦シク知ラヌト全シ

テアムカラ婦人ニ自ラ大ニ運動ヲナシ宜敷ク男子ト凡ソ共

ニ於テ同權タル可ク自覺セヌハナラヌ

尚ホ婦人カ子ヲ生タニ婦人自ラカ決定ニ可キ問題ヲ母ト

ルカ否カハ婦人ノ權利ヲナリテハナラヌ

又諸君ハ之ヲ研究セントスルニハ空論ヲ人駄目カラウ之ヲ實

際ニ行フ可キデアアル

今 吉 一 雄

産兒制限運動申ス迄モナリ社會改造運動ノ一デアアル

然レ此主義主張ヲ普及セントスルニハ妨害ガアル其レハ諸君カ

道徳ヲ悪ク解被セラレテ居ルニトデアアル

抑モ道徳ハ社會ノ經濟關係ニ伴フヘキテ此經濟組織ノ變

遷ニヨリテ尤モ甚ク可キモノダ例ハ心物ヲ決スルハ惡イト云フ道

徳ハ其ノ物ヲ盜コレル様ナ状態ニラハ欠陥タ又男女ノ交情モ

自由ナレバ決シテ道徳タル貞操問題モ起ラナイ

故ニ道徳ハ其レ本来ニ於テ主義義ナリ古來絶体的ナナイ

盜人スルニ付テモ太古ハ山野ニ食物カ充滿シテ居リタル間

係上人カ勝手ニ取ルモ盜ムト云フコトニナラナクハナラ

又男女モ原始時代ニ決シテ貞操等ハ無カッタ

其ノ後部落カ出来其所ニ生シテ子供ハ人ノ者ノ子ヲナク